

おいしいお米を作るぞ

「田んぼの中は、ひんやりするから入りたくない。」「土がぐちゃぐちゃだからいやだ。」これは、代かきや田植えをする前の子供たちの反応です。どちらかというと活動に対して後ろ向きな姿勢が見られました。しかし、活動の計画を立て、最後に「収穫できたお米で、おにぎりパーティーを開きたい。」という明確な目標が決まると、そのためには、責任をもって仕事をしなければいけないという意識が芽生えてきました。代かきや田植え後の日記にも「おいしいお米を作るために、堅い土のところを一生懸命踏みました。」「おいしいお米になるように心を込めて苗を植えました。」など、前向きな考えが出てくるようになりました。

今では、苗も少しずつ成長し、子供たちはそれを見て、「前よりも伸びている。」と稲の成長に気付き、喜びを感じています。秋にどれだけのお米が収穫できるのか、今から楽しみです。

